

水性反応硬化形ウレタン変性アクリルエマルジョン木部用下塗り塗料

ニッペ 水性ウッドベースII

建築内部木部用の水性下塗り塗料。
木製建具の下塗りに適しています。

JIS K 5663
合成樹脂エマルジョンシーラー相当※
※該当規格の性能を満たしています(社内試験)

ホルムアルデヒド
放散等級
F☆☆☆☆

■ 特長

① 付着性

各種木質系素材に対して優れた付着性を発揮します。

② 乾燥性

速乾性のため、研磨工程や上塗り工程までの時間短縮が可能です。

③ 低臭気

室内環境を配慮した、低臭気水性塗料です。

④ 優れた仕上り性

肉持ちがよく、刷毛目の出にくい粘性設計により、平滑な美しい肌に仕上がります。

■ 用途

建物内部の木製建具、木製巾木等の新設・改修塗装

■ 適用下地

新設適用下地：各種木質系素材

改修適用下地：上記各種素材面および各種旧塗膜

■ 適用上塗り

- 水性ファインSi
- 水性ファインウレタンU100
- オーデノータック
- オーデコートGエコ
- その他各種水性上塗り塗料

ニッペ 水性ウッドベースII

標準塗装仕様

【新設塗装の場合:素地調整】

素地調整	木部を傷つけないように、ほこり・よごれなどの付着物を除去し、油類は溶剤等で拭き取る。やには削り取り側は、電気こて焼きの上、溶剤等で拭き取る。P120~220研磨紙で研磨後、水拭きして研磨カスを除去する。著しいやには部はラックニスで部分補修塗装する。穴埋めが必要な場合は、パテで穴埋めを行う。
------	---

【改修塗装の場合:下地調整】

下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。油類は溶剤等で拭き取る。P220~320研磨紙で研磨後、水拭きして研磨カスを除去する。やには部はラックニスで部分補修しておく。
------	---

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下塗り	ニッペ 水性ウッドベースII	1	0.15~0.20	2時間以上	水道水	0~10	はけ、ウールローラー
上塗り*	ニッペ 水性ファインSi	2	0.08~0.12	3時間以上	水道水	0~5	はけ、ウールローラー

★上記の各数値はすべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

★塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※その他適用可能上塗りにつきましては表ページに記載しています。

塗り重ね乾燥時間

	5~10℃	23℃	30℃
塗り重ね乾燥	5時間以上	2時間以上	2時間以上

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

容量・荷姿

製品名	容量	色相	つや
ニッペ 水性ウッドベースII	16kg 3kg	白色	つや消し

施工上のご注意

- 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶成分が表面に溶出し、粘着物などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 新木の場合の乾燥程度は含水率18%以下(ケツ科学社製木材水分計HM500シリーズで測定した場合)としてください。また節止めには必ずラックニスを塗装してください。
- 劣化の著しい外部木部については、表面剥離の恐れがありますので、施工は避けて下さい。
- 塗装後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風の無い場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
- 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。
- 反応硬化タイプの塗料のため、使用後のはけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
- 動物はけは、はけが固まったりダマになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 塗装直後から頻りに人が触れるようなドアの一部や手すりなどでは、皮脂の影響により塗膜表面の軟化が起こるおそれがあります。必要に応じて保護プレートなどで接触防止を行ってください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。

- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペブリードオフプライマーを下塗りすることで、可塑性移行による汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- 薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。
- 塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りではできる限り入り隅まで入れてください。
- 汚れ、きずなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご利用ください。
- 上塗りに溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- 塗料は内容物が均一になるようによくかき混ぜてください。特につや調整剤では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かくはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかくはんしてご使用ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 ニッペ 水性ウッドベースII

横倒禁止

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
- 口をすすいでください。
- 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。
- 吸入した場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用している状態で外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けてください。

- 施錠して保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
- 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

警告		危険有害性情報	強い眼刺激
----	---	---------	-------

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎ 011-370-3101 近畿支店 ☎ 06-6455-9608
 東北支店 ☎ 022-232-6712 中国支店 ☎ 082-281-2180
 関東支店 ☎ 03-5479-3614 四国支店 ☎ 0877-56-2346
 北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 九州支店 ☎ 092-751-9861
 中部支店 ☎ 052-461-1960

●本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
 ●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 ●©Copyright 2019 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
 ●日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.
NP-X114

AA191110T
 2019年11月現在